

「JFE21 世紀財団」 2011 年度・技術研究助成・募集要項

1. 助成対象研究

鉄鋼技術研究：鉄鋼材料、鉄鋼製造プロセス及び副産物の有効利用を対象とする基礎、応用技術の研究。鉄鋼に関係する計測・制御・分析等の関連技術の研究を含む。

地球環境・地球温暖化防止技術研究：地球環境保全と地球温暖化防止を目的とした技術開発を対象とするエンジニアリング（工学）に関する基礎、応用技術の研究。

* 実質的に完了している研究や特定の機関からの委託研究は対象外とする。

* 助成を受けた研究は成果も含めて公開を前提とする。また、研究成果がもたらす工業所有権等の知的財産権については、本財団は関与しない。

2. 助成件数と助成金額

| | | |
|---------------------------|------------------|--------|
| 件数 20 件（原則） （200 万円/件） | 鉄鋼技術研究 | 10±1 件 |
| | 地球環境・地球温暖化防止技術研究 | 10±1 件 |

* 助成金は代表研究者の所属する大学・機関に交付（指定銀行口座に 11 年 12 月に振込）

* 助成金の使途は、参考書籍・文書購入費、設備・備品費、学会・調査旅費、研究補助者謝金等で、研究室運営費、学会等開催費、論文印刷・書籍刊行費などは不可とする。

3. 研究期間 原則 1 年間（2012 年 1 月研究開始・同年 12 月終了・2013 年 1 月報告書提出）

但し、2 年間で上限として延期・延長を可とする（その場合 2014 年 1 月報告書提出）。

4. 応募資格者

日本の国公立大学(含付属研究機関)または国公立研究機関に所属する研究者(大学院生を除く)であって国籍は問わない。グループの場合 1 名を代表研究者、他 (3 名以内) を共同研究者とする。共同研究者は大学院生および外国の大学、日本の他の公的研究機関に所属する研究者も可とする。2008～10 年度の本財団技術研究助成・受領者(代表研究者のみ)は本応募の代表研究者から除外する。

5. 申請の手続き

本財団ホームページ (HP) の申請様式に記入し、Email で事務局に送信

HP : <http://www.jfe-21st-cf.or.jp/>、受付開始 : 4 月 25 日 (月) 締切 : 6 月 24 日 (金)

* 記入と送信の要領は申請様式に掲載、ペーパーレス申請につき郵送は不可とする。

6. 審査・選考と助成研究(者)の公表

本財団委嘱の審査委員による審査・選考を経て、本財団理事長が決定し、9 月末に応募者に結果を通知の後、本財団 HP 等で公表する。

審査委員会 委員長 野村 寛 (JFE スチール(株)代表取締役・副社長)

委員 大学教授 6 名 JFE 役員 4 名 (委員の氏名は非公表)

7. 助成受領研究者の義務と条件等

- (1) 助成受領者は、当財団と「技術研究助成覚書」を交換
- (2) 助成金の受領手続き (代表研究者が大学事務部に手続きを依頼)
- (3) 贈呈式への代表研究者の出席 (東京において 11 月末頃予定、出席費用は財団負担)
- (4) 研究終了後、研究成果報告書(公開前提)と会計報告書を提出
- (5) 研究論文等への本財団への謝辞の記載

以上